新庁舎整備に関するシンポジウム アンケートでのご質問・ご意見に対する回答(案)

NO.	一覧	区分	質問/意見主旨	回答
1	隈研吾さんの他施設で老朽化のための修繕に苦慮されている自治体が見受けられますが、施設管理をどのように維持していくかの体制を知りたいと思います。	質問	メンテナンスについて	新庁舎の維持・管理については、ライフサイクルコストを意識した維持管理計画を策定し、中長期的な視点を持って維持することができる体制を構築してまいります。
2	総工費は?	質問	事業費について	総工費については現時点で具体的な金額をお示しすることは困難ですが、令和5年度に策定した「羽曳野市本庁舎建替整備基本計画」掲載の総事業費100億円を目標に取り組んでまいります。
3	市内で造園業を営んでおります 現在の庁舎よりかなり植栽のボリュームが増えると思いますが、隈先生のデザインを維持・管理する為の予算はどのようにお考えですか	質問	メンテナンスについて	新庁舎の維持・管理については、植栽も含めライフサイクルコストを意識した維持管理計画を策定し、実施していく予定としております。
4	大阪の中心から20分ほどに位置していて、緑のある地域と言われていたが、それは電車で古市経由を想定しているものと思われる。 その場合、新庁舎だけでなく古市駅や駅からのルートも含めた都市計画のあるべき姿があってこそ新庁舎だと思われる。 シンポジウムやワークショップはそのような都市計画全体から考えられているか? 羽曳野の都市計画はホームページで確認済み。	質問	その他	本事業は、現在の羽曳野市役所本庁舎の敷地内に限った整備であり、現状の都市計画を新庁舎整備にあわせて変更する予定はありません。 ただし、敷地外も含めた景観との調和等、周辺環境に配慮した整備を行ってまいります。
5	新庁舎は免震構造にするのかどうかお教え下さい。	質問	建物の構造について	現在検討中のため、現時点で躯体構造についてはお答えできかねますが、大地震が発生しても構造体の補修をすることなく業務が継続できる耐震安全性を確保します。
6	文化財室は、どうなりますか?もっと市民が興味を持てる様に展示してほしいですね 展望室や、カフェの近くに。	質問	世界遺産/文化財について	新庁舎の1階及び6階に展示ギャラリーを計画しております。特に6階の歴史展示ギャラリーについては、眺望とあわせて来訪者の方々が世界遺産・文化財に対して理解を深めることができるように計画してまいります。
7	新庁舎と古市駅の間に他に建設計画や都市計画はないでしょうか?	質問	その他	本事業は、現在の羽曳野市役所本庁舎の敷地内に限った整備のため、新庁舎に関連した新たな建設計画や都市計画の策定は予定していません。
8	市庁舎建て替えにあたり一部地方債の発行を予定されているとの事ですが、市民は購入可能ですか?	質問	その他	新庁舎の整備にあたり活用する地方債は、市場公募地方債ではないため、一般の方は購入できません。
9	世界遺産の羽曳野、車ではなく、専用歩道や専用自転車道を、古墳巡りのエポックに考えておられますか?	質問	世界遺産/文化財について	本事業は、現在の羽曳野市役所本庁舎の敷地内に限った整備のため、新庁舎に関連した新たな建設計画や都市計画の策定は予定していませんが、新庁舎では展望スペースや最上階の古墳の丘テラスから古墳の景観を楽しんでいただけるよう計画しています。 また、古墳巡りの拠点となるような活用方法を検討してまいります。
10	やはり建築後の運営費や補修費等が気になります。	質問	メンテナンスについて	新庁舎の維持・管理については、ライフサイクルコストを意識した維持管理計画を策定し、実施していく予定としております。
11	何故あえて2~3m浸水する場所に建てるのか。候補地難や費用等の理由は有るだろうが、解っているからにはその対策は何よりも優先されているのか。今回のシンポジウムでは、サーバーは2階以上に設置する等の事は言ったが、浸水した庁舎ですぐに災害対応業務が出来る仕様になっているのか?そもそも湖の中の庁舎に職員が行けるのか、災害救援の車が駐車場に停められるのかな? 夢を見るのも良いけど、悪夢も見ないといけない。災害は、地震水害だけでは無い。裏の御陵が山火事になり火の粉が降り注いだら、外装が木の庁舎をどう守るのか? 「災害に強い庁舎」と最初に吟っているが、「想定外でした」では市民はたまったものではない。 災害想定と対策の情報公開を求める。	質問	災害対策について	○災害対策については、インフラ断絶時でも災害対策本部やサーバー室等は設備が稼働できる計画とするほか、浸水対策として受変電設備、自家発電設備、サーバー室等の重要設備機器は2階以上の階層に配置するよう計画します。今回、羽曳野市新庁舎は鉄筋コンクリート造での建築を計画しており、また、外装材についても木材の質感のある二次加工製品を活用することなどにより、外的要因に対しても堅ろうな建築物として計画してまいります。 ○災害に対しては、引き続き「羽曳野市地域防災計画」に基づき、取り組んでまいります。 (現行の計画は市ウェブサイトにて公開しております。URL: https://www.city.habikino.lg.jp/soshiki/kikikanri/kikikanrika/keikaku/12143.html)
12	建て替えの具体的な費用は、出ていませんでしたが、本当に大丈夫ですか。破綻しませんか。	質問	事業費について	事業費については現時点で具体的な金額をお示しすることは困難ですが、令和5年度に策定した「羽曳野市本庁舎建替整備基本計画」掲載の総事業費100億円を目標に取り組んでまいります。また、市の負担軽減に寄与する有利な地方債や基金等の活用により、可能な限り一般財源の支出を抑制するよう努めてまいります。
13	古墳と繋がるような市役所ができたなら素晴らしいと思います。 ただ、つい先日、隈研吾氏設計の美術館が25年で改修が必要となったと報道されていましたが、市役所はこの設計で大丈夫なのかそのあたりの耐久性について知りたかったです。 現在の市役所の半分の期間では短いので。	質問	メンテナンスについて	今回、羽曳野市新庁舎は鉄筋コンクリート造での建築を計画しており、一般的な建築物の想定耐用年数は65年となっています。その他にも、計画的な維持管理を行うことにより長寿命化を図るよう努めてまいります。
14	屋上から周辺の古墳が見わたせることが新庁舎のアピールポイントだと思いましたが、例えば将来高層マンションが建つなど景観保存への施策は考えているのでしょうか?	質問	屋上(古墳の丘テラス)について	羽曳野市では、市全域を景観計画区域としており、引き続き「羽曳野市景観計画」に基づいた良好な景観形成を図ってまいります。
15	現在の庁舎を解体している間、市役所はどこに移転するのか。	質問	工事計画について	今回の整備事業において、仮設庁舎の建設は行いません。新庁舎建設中は今まで通り本館及び別館で業務を行い、新庁舎完成後に移転し、新庁舎での業務を開始する予定です。その後、別館改修・本館の解体等を行う計画です。
16	耐震面が充実すると思われませんが、具体的にどの程度の災害まで耐えることが可能になるのでしょうか?	質問	災害対策について	大地震が発生しても構造体の補修をすることなく業務が継続できる耐震安全性を確保します。
17	市民ギャラリーの利用方法はどうなりますか。	質問	内部スペースについて	1階の市民ギャラリーは、多目的スペースとしての利用を想定しています。来庁者が休憩や飲食等に利用できるほか、市民活動の展示スペースとしての利用や、期日前投票所など市の事業のための利用を想定しています。
18	予算の規模が知りたい。隈さんののは高いと聞いている。毎年の維持費はどのくらいなのかも含めて。 建物の耐久性は何年を想定しているのか。 恵我之荘在住だが、メリット感がない。 古墳の出土品の常設展示(博物館的なもの)はあるのか。	質問	○事業費について ○メンテナンスについて ○世界遺産/文化財について	○令和5年度に策定した「羽曳野市本庁舎建替整備基本計画」掲載の総事業費100億円を目標としております。新庁舎の維持・管理については、ライフサイクルコストを意識した維持管理計画を策定し、実施していく予定としておりますが、現時点では具体的な金額については算出することが困難であるため、お答えできかねます。 ○羽曳野市新庁舎は鉄筋コンクリート造での建築を計画しており、一般的な建築物の想定耐用年数は65年となっています。 ○6階の歴史展示ギャラリーについては、眺望とあわせて来訪者の方々が世界遺産・文化財に対して理解を深めることができるように計画してまいります。展示内容・展示品については、関係部局と協議の上決定していく予定です。
19	木や木材を多用するようですが、メンテナンスや耐用年数を考えた場合にコストが余計にかかることはないですか。 現時点で想定している総費用の概算を教えてください。 電気自動車への対応として充電スタンドの設置などは検討されていますか。	質問	○事業費について ○メンテナンスについて ○その他	○令和5年度に策定した「羽曳野市本庁舎建替整備基本計画」掲載の総事業費100億円を目標に取り組んでまいります。なお、木材は主に内装への使用を想定しており、外装にはメンテナンスしやすい材質を採用する必要があると考えております。 ○電気自動車の充電スタンドについては、今後設置に関する費用対効果等もあわせて検討し、決定していく予定です。
20	耐久年数はどれくらいを想定されていますか? 木材を多く使った隈さん設計の建物の耐久性は低いのでは?と竣工時は、温かみがあっても…RCならば、木材よりは長い?	質問	メンテナンスについて	羽曳野市新庁舎は鉄筋コンクリート造での建築を計画しており、一般的な建築物の想定耐用年数は65年となっています。 なお、木材は主に内装への使用を想定しており、外装にはメンテナンスしやすい材質を採用する必要があると考えております。
21	今回、バリアフリーについては、何も言われなかったのですが、階段が多いような気がします。これから高齢化社会なので、それについてはどう考えられているのでしょうか?車椅子の動線とか~	質問	バリアフリーについて	新庁舎内には2か所のエレベーターを設置するなど、「羽曳野市本庁舎建替整備基本計画」でお示したとおり、バリアフリーに配慮した計画としております。 外部デッキ、屋上(古墳の丘テラス)についても、内部エレベーターやスロープ等をご利用いただくことで、どなたでもアクセスできるよう整備する予定です。
22	新庁舎建設となれば仮庁舎をどこに予定されているのか	質問	工事計画について	今回の整備事業において、仮設庁舎の建設は行いません。新庁舎建設中は今まで通り本館及び別館で業務を行い、新庁舎完成後に移転し、新庁舎での業務を開始する予定です。その後、別館改修・本館の解体・駐車場の整備等を行う計画です。

新庁舎整備に関するシンポジウム アンケートでのご質問・ご意見に対する回答（案）

NO.	一覧	区分	質問/意見主旨	回答
23	新庁舎で使用使用する木材として、河内材等の府下産の資材を使用する予定はありますか？	質問	その他	現時点では、木材の使用にあたっての具体的な産地の選定は行っていません。ただし、財源として想定しております「森林環境譲与税」の活用にあたっては、河内木材をはじめとした国産材を使用する予定としております。
24	屋上は、屋根とかはないんでしょうか。屋上の柵とかあるんですか。落ちないのかと思います。工事中は、市役所の業務はどこでされるのですか。	質問	○屋上(古墳の丘テラス)について ○工事計画について	○屋上部(古墳の丘テラス)には屋根を設置する予定はありません。安全対策については、柵の設置や進入可能エリアの制限などにより、安心してご利用いただけるよう計画します。 ○新庁舎の建設中は、工事ヤードを区画した上で本館および別館で業務を行います。新庁舎完成後は、移転等により業務場所が変わり、ご迷惑をおかけしますが、事前に十分なご案内を行うよう努めてまいります。
25	隈研吾先生のデザインは、古墳や緑と調和するだけでなく、市民が気軽に立ち寄れる工夫もあるということ、楽しみます。また、災害時の拠点となるのであれば、そこで避難所的なことも考えておられるのか、それとも、避難所にはならないのか、知りたい。(例えばペットを飼育している方の避難所にするとか、具体的に市民がどういうふうに使することができるのか)台風やゲリラ豪雨などが増えているが、建物に木々を植えることにより、危険なことはないか？その対策はどうしているのか？	質問	○災害対策について ○安全対策について	楽しみにして頂いているとお言葉、ありがとうございます。 ○災害時の位置づけについては、市役所は災害対策本部の拠点としての機能を有しており、市民の皆さまが災害時に避難・生活する施設(指定避難所)には該当しません。しかしながら、発災時に来庁されていた方や、一時的に市役所に避難される方を受け入れることができるよう、関係部局とともに検討を行います。 ○建物の植栽については、植える植物の高さに配慮し、飛ばされないような対策を施したものとします。
26	古墳を眺望できる屋上の魅力的な外部空間に興味がありますが、講演の中でもお話ししていましたが、現在の夏の暑さに対して、何か樹木以外の日除け的なモノも考えているのでしょうか？暑すぎて居られない。。。というような場所にならないようなデザインを期待しています。	質問	古墳の丘テラスについて	屋上(古墳の丘テラス)の形状については、緑化を意識し、世界遺産である古墳とのつながりを阻害しない有機的なイメージをもって計画しております。そのため、直接的に日除けなどを配置する計画はありませんが、テラスの下部を活用した日除けスペースなど、暑さ対策を踏まえ引き続き検討してまいります。
27	災害対策を考えているのはわかりました。これからは有事にも備えるべきではないかと感じています。シェルターを備える考えはないですか？	質問	災害対策について	新庁舎は、浸水対策等の観点から、地下階を建設する予定はなく、シェルターの建造についても同様に想定していません。
28	災害発生時の受援にかかる施設についての考え方についてお聞きしたかったです。また、各避難所で受入れが難しい被災者とその家族の受入れが出来る施設を庁舎内に設けることは出来ないでしょうか 例えば、人工呼吸器を利用しないといけない方の停電対策など、市内の病院に協力を求める方が良いのかもわかりませんが このような方々への備えはどうなっていますか	質問	災害対策について	市役所は災害対策本部の拠点としての機能を有しており、市民の皆さまが災害時に避難・生活する施設(指定避難所)には該当しません。発災時に来庁されていた方や、一時的に市役所に避難される方については、受け入れることができるよう、関係部局とともに検討を行います。長期間の避難・滞在については想定していません。
29	現在と同敷地とのことですが、建替えのステップの説明がなかった。工事期間中は、どのような状態で行政サービスを行うのか解らなかつた。	質問	工事計画について	具体的な工事計画については来年度以降に決定する予定ですが、現時点での想定は、新庁舎建設中は今まで通り本館及び別館で業務を行い、新庁舎完成後に移転、新庁舎での業務を開始する予定です。その後、別館改修・本館の解体・駐車場の整備等を行う計画です。
30	屋上が楽しみなんですけど、猛暑時の対策を具体的に知りたいです。又木材の耐久性、メンテナンス法についても知りたいです。	質問	○屋上(古墳の丘テラス)について ○メンテナンスについて	○屋上(古墳の丘テラス)の形状については、緑化を意識し、世界遺産である古墳とのつながりを阻害しない有機的なイメージをもって計画しております。そのため、直接的に日除けなどを配置する計画はありませんが、テラスの下部を活用した日除けスペースなど、暑さ対策を踏まえ引き続き検討してまいります。 ○木材の活用については、適材適所により合理的な材料選定を進めてまいります。また、外装材については木材の質感のある二次加工製品を活用することなどにより、耐久性・メンテナンス性に配慮した計画とします。
31	将来の市民の財政的な負担が心配ですが、財政計画はどのようなものですか。現在と比べて負担が極端に大きくなることはないでしょうか？	質問	事業費について	事業費については、市の財政状況等を鑑み、後年度に過度な負担を課すことのないよう計画してまいります。
32	隈研吾さんの設計した建物は、メンテナンス費用が高むみたいですが、そのことは、お考えになっているのでしょうか？ 隈研吾さんに依頼した場合としない場合では、設計費用はどれくらいなのかなどの細かい説明が欲しかったです。	質問	○メンテナンスについて ○事業費について	○新庁舎の維持・管理については、ライフサイクルコストを意識した維持管理計画を策定し、実施していく予定としております。 ○基本設計者の選定にあたっては、公募型プロポーザルによる選定を行っており、本市が設定した上限額の範囲内での設計金額で委託しております。
33	建物の防災対策がどのようになっているのかを詳しく知りたい。建物は免震構造なのかどうかなど！	質問	○建物の構造について ○災害対策について	○現在検討中のため、現時点で躯体構造についてはお答えできませんが、大地震が発生しても構造体の補修することなく業務が継続できる耐震安全性を確保します。 ○インフラ断絶時でも災害対策本部やサーバー室等は設備が稼働できる計画とするほか、浸水対策として受変電設備、自家発電設備、サーバー室等の重要設備機器は2階以上の階層に配置するよう計画します。
34	庁舎整備に伴う受付窓口利用の制限期間など、工事期間が始まる前にHPで情報を取得しやすくなつてほしいです。	意見	その他	建設工事の進捗状況のご報告や、市民の皆さまへのご案内については、市ウェブサイトや広報はびきのにおいて随時情報発信を行ってまいります。
35	市民が憩える場としてカフェ等の説明があったが、さらに図書館、ミニ図書館でもいいので入れて欲しい カフェ兼図書が近頃流行っております 図書と古墳の風景とカフェでゆったりした空間と時間が過ごせたら、それこそ市民税の払いがいがありますし、足繁く市役所に通いたいと思います どうぞ是非にご検討ください	意見	内部スペースについて	庁舎は図書館との複合化を想定していませんが、市民の皆さまにとって訪れやすい施設となるよう、頂戴したご意見は参考とさせていただきます。
36	新庁舎が出来た時、見学会等の企画があれば是非参加したい。	意見	その他	新庁舎の完成時には、市民の皆さまにもご覧いただける機会を設けたいと考えております。
37	少子高齢化、人口減少を受け、税収減も考えられるところ、市が保有するハコモノ（古市にある市民会館など）を整理し、財源に充てるべきと考える 新庁舎に関しては、長年の使用に耐えるようメンテナンスのコストも考慮した設計とすべきと考える	意見	メンテナンスについて	市所有の公共施設については、「羽曳野市公共施設等管理計画」等に基づき、管理を行ってまいります。 メンテナンスコストも考慮した設計について、頂戴したご意見を参考に、引き続き取り組んでまいります。
38	市の予算の3分の1と、かなり予算も大きいので、国からのお金も期待できるとしても、これから、市の財政に負担がかかるのではないかと案じています	意見	事業費について	事業費については、市の財政状況等を鑑み、後年度に過度な負担を課すことのないよう計画してまいります。
39	周りの景色に合う建物にしてほしいです。	意見	その他	周囲の景観とも調和する建物となるよう、引き続き取り組んでまいります。
40	カフェや広場で犬と一緒に遊べたら嬉しいです LICはびきのはコンサートするには規模が小さく新庁舎の広場でもっと、色んな歌手や演奏に来て頂いて、人が遊びに来たい市になればいいのと思います。 それと要望ですが、羽曳野市の西浦の外環のKFC前のコーナ側からの信号に矢印式信号つけて欲しい 市は違いますが藤井寺の岡の駅の方へ行く所も時差信号で、危ない時があります	意見	○外部スペースについて ○その他	○広場の運用については、今後市民の皆さまのご意見も参考にしながら、検討を続けてまいります。 ○信号についてのご要望：新庁舎整備以外のご質問・ご要望にはお答えいたしかねます。申し訳ございません。
41	新庁舎以外の羽曳野市内の建物や駅も隈研吾氏にプロデュースしてもらえたら、古市や菅田だけでなく羽曳野全体が盛り上がると思いました。	意見	その他	○新庁舎整備以外のご質問・ご要望にはお答えいたしかねます。申し訳ございません。

新庁舎整備に関するシンポジウム アンケートでのご質問・ご意見に対する回答（案）

No.	一覧	区分	質問/意見要旨	回答
42	カフェが入るとの事、是非隈氏繋がりで、スターバックスコーヒー社を選定して欲しいです。	意見	その他	カフェ等の設置については、今後事業者への意向調査を行うなど、継続的に検討を続けてまいります。
43	地方交付税とか羽曳野市の預貯金があるといわれましたが、なんといってもあの隈研吾さんのデザイン監修ですよ。普通に建てるのもきつい中、デザイン料が格段に割高なのは誰でもわかることでしょう。デザインは有名になるけれど市役所内部がシンプルでお金かけてない感じになるんじゃないかとモヤモヤします。	意見	その他	本事業においても例外なく近年の急激な物価高騰の影響を受けておりますが、費用対効果を踏まえた合理的な内装計画等を検討してまいります。
44	市民が集えるような楽しい場所にして欲しいです。自習が出来たり、卓球ができたり、みんなが行きたいと思えるような庁舎にしていけたら嬉しいです。	意見	内部スペースについて	新庁舎の多目的スペースでは、市民の皆さまが交流し、憩える場所となるよう検討を行ってまいります。
45	カフェの位置について講演では最上階、市の説明では1階となっていました。両方あった方がいいと思います。1階は市の職員が昼食に利用しやすいカフェレストラン。最上階はスイーツを中心としたカフェというふうな。現状、世界遺産を活かせていないと思います。横から見る古墳は池と小山にしか見え面白くありません。古墳は真上から観るのが一番ですが、斜め上からでも見応えはあると思います。堺市役所の展望デッキでコーヒーを飲んだことがあります。高さは十分ですが、古墳から遠すぎて全く感動がありません。隈さんの仰っていた直ぐ側にあることを活用するべきです。大阪市内はインバウンドで世界的高級ホテルの開業ラッシュという状況ですし、展望デッキ直通エレベーターを設置して、羽曳野土産も買える観光施設としての利用を進める方が良くと思います。市民のためのイベント施設としての機能はICはびきのがあるのでそれほど必要とは思いません。災害時の拠点機能がしっかりしていれば良いと思います。デザインだけでなく例えばガラスが割れないような設計にしていきたいです。また建替の一番の目的である耐震性について、菅田には活断層があると聞いたことがあり、プレート型と直下型のどちらにも耐えられる構造にしていきたいです。	意見	<ul style="list-style-type: none"> ○内部スペースについて ○世界遺産/文化財について ○建物の構造について 	<ul style="list-style-type: none"> ○カフェ等の設置については、今後事業者への意向調査を行うなど、継続的に検討を行ってまいります。 ○世界遺産の眺望については、展望テラスや屋上部(古墳の丘テラス)より古墳を見たいだくとも、その歴史や価値についての理解を深めていただけるような機能を計画しております。 ○耐震性については、大地震が発生しても構造体の補修をすることなく業務が継続できる耐震安全性を確保します。
46	新庁舎が今後ランドマークとなるのは間違いないと思います。国内外から訪問者が訪れることでしょう。古市駅から市役所までのガイドラインを施すなど周辺整備も必要かと。先日訪問したヘルシンキ中央図書館が木を活かした建物で書架の周りにゆったりとした読書スペースがあり、テーブル席だけでなくゆるく弧を描く木の床に座っての読書、子育て中の方の読書スペースやミニ、3Dプリンター、その他のワークショップが別フロアにありました。新庁舎もそのようなゆとりのある建物になればと思います。完成後の建物メンテナンスも忘れずしていただきたいと思っています。	意見	<ul style="list-style-type: none"> ○内部スペースについて ○メンテナンスについて 	<ul style="list-style-type: none"> ○新庁舎は、市民の皆さまが交流できるような空間となるよう、計画してまいります。 ○完成後の建物メンテナンスについては、ライフサイクルコストを意識した維持管理計画を策定し、実施していく予定としております。
47	ギャラリーができるということですが、羽曳野市在住の作家の作品が展示できるようにできたらいいなと思いました。	意見	内部スペースについて	頂戴したご意見は参考とさせていただきます、ギャラリーの運用について関係部局と検討を行ってまいります。
48	古市駅からの徒歩での来庁者が多いと思うので、駅前からのグリーンロードの繋がりも考慮して欲しい。 新庁舎へ向かう、ワクワク感のようなものがあってもいいのでは！	意見	外部スペースについて	グリーンロードを含めた外構の整備において、頂戴したご意見を参考とさせていただきます、設計者との協議を続けてまいります。
49	失礼ですが、隈研吾さんが過去に設計された美術館の改修費用が数億円かかるというニュースを目にしました。原因は木材に塗布した塗料の性能が悪かったと言われていましたが、新しい庁舎の設計においては、美観よりも耐久性やメンテナンス性を重視し、負の遺産にならないように注意してください。	意見	メンテナンスについて	新庁舎の維持・管理については、ライフサイクルコストを意識した維持管理計画を策定し、実施していく予定です。
50	古市駅から市役所までの動線も何か併せて取り入れてもらえたらさらなるウォークアブルになるので検討していただきたい	意見	その他	○新庁舎整備以外のご質問・ご要望にはお答えいたしかねます。申し訳ございません。
51	世界遺産を保有する市として歴史と自然に調和した良い計画と感じました。コンセプトを曲げずぜひ実現して欲しい。 庁舎へのウォークアブルを実現するためにも古市駅からの動線も整備を願います。	意見	その他	○新庁舎整備以外のご質問・ご要望にはお答えいたしかねます。申し訳ございません。
52	新庁舎の周辺だけでなく、古市駅周辺の車道や歩道の整備をはやくしていただきたいと思っています	意見	その他	○新庁舎整備以外のご質問・ご要望にはお答えいたしかねます。申し訳ございません。